

北海道高等学校文化連盟

第12回全道高等学校ボランティア研究大会開催要項

1 目的 ボランティア活動に取り組む高校生の研修と情報交換、交流の場を設ける。

2 テーマ 『ボランティアでつながる新たな未来

～始まりは小さな思いやり～』

3 研修内容

(1) 全体講演 演題 『若者こそが世界を変えられる！新しい愛デアと100人の1歩で世界を変えよう！』

講師 伝動詩人 えいた 氏

社会貢献共同体プロジェクトアース（NPO法人ハーモニアイズ協会）

企画運営ディレクター

(2) 分科会

分科会内容	依頼先
第1分科会 障がい者運動会体験	網走市社会福祉協議会 松野修大氏
第2分科会 手話講習	北見ろうあ福祉協会 高田利恵子氏
第3分科会 高齢者疑似体験	網走市社会福祉協議会 山中 淳氏
第4分科会 レクリエーション講習	レクリエーション指導者 小松清三氏
第5分科会 ものづくり体験	常呂高校 佐藤喜寛先生
第6分科会 児童福祉・絵本の読み聞かせ	未夢の会 稲川喜代子氏
第7分科会 児童福祉・手作りおもちゃ	網走市子育て支援センター どんぐり 奥山直子氏
第8分科会 地域福祉・災害ボランティア	紋別市社会福祉協議会 岩谷智浩氏
第9分科会 環境問題・北方先住民の文化から学ぶ	北方民族博物館 学芸員 野口泰弥氏
第10分科会 観光ボランティア・流氷キャンドル	網走市社会福祉協議会ボランティア協力員 大久保慎也氏 平村祐輝氏 後藤浩樹氏 網走桂陽高等学校ボランティア部
第11分科会 国際交流	網走市教育委員会 英会話指導員 ラヤソン・シェイン氏
第12分科会 小さな一歩から始める国際協力	SYD 青木富造氏 山口千恵子氏

4 会 場

(1) 開閉会式・全体講演、実践発表、交流の場、全体会、分科会(第2～12分科会)

オホーツク・文化交流センター（エコーセンター2000）

網走市北2条西3丁目3番地 Tel.0152-43-3704

(2) 分科会（第1分科会）

網走市北コミュニティセンター

網走市北4条西4丁目6番地1 Tel.0152-43-7191

5 日 程

第1日目（11月12日 木曜日）

12:30～13:00	受 付
13:00～13:15	顧 問 会 議
13:20～13:40	開 会 式
13:45～15:15	全 体 講 演
15:25～15:50	実 践 発 表 ・北海道滝上高等学校 ・北海道湧別高等学校
16:00～16:55	交 流 の 場 ・学校紹介 ・手話歌
16:55～17:00	諸 連 絡

第2日目（11月13日 金曜日）

9:00～11:00	分 科 会
11:20～12:00	全 体 会
12:10～12:30	閉 会 式

分科会のご案内

今研究大会は12の分科会を開講します。各分科会の内容は次のとおりです。会場や服装、持ち物などの注意事項を記載しましたので、分科会選択の際には必ずご確認ください。

各分科会の活動には人数の制限がある場合があります。そのため分科会の希望は必ず第3希望までご記入ください。希望人数と受け入れ可能活動人数の関係で希望通りにならないことがありますのでご了承ください。調整後、第1希望以外の分科会となった場合は必ずご連絡いたします。

第1分科会 「 障がいを理解しよう！

～障がい者ふれあい運動会を通して～

講師 網走市社会福祉協議会 松野修大氏

網走市では毎年“障がい者ふれあい運動会”を開催し、年齢や性別、障がいの程度などの枠を越え、参加者も支援者も笑顔になれる取り組みを行っています。今回はその競技を片マヒ疑似体験セットや車いすを利用して体験します。体験を通して障がいについての理解を深めましょう。当日は動きやすい服装でお越しください。 *1日目と会場が異なります。(北コミュニティセンター に8:50集合)

第2分科会 「 心と心が通じ合う、手話を学ぼう 」

講師 北見ろうあ福祉協会 高田利恵子氏

手話は表情や身振り動作、手の動きなどによって表現していく視覚言語です。聴覚障がい者にとっては大切なコミュニケーション手段です。便利だけでなく、人と人のふれあいがあります。講師の先生から挨拶などの日常会話を学び、ジェスチャーゲームなどで集まった仲間たちと楽しみながら、心がふれあう体験をしてみましょう。

第3分科会 「 高齢者を理解しよう！ ～高齢者疑似体験を通して～ 」

講師 網走社会福祉協議会 山中淳氏

少子高齢化が問題視され、平均寿命が80歳を超えている長寿化の現代において、高齢者についての理解を深めることで、私たちがご高齢の方たちにできることを考えていきたいと思えます。高齢者疑似体験を通して、加齢に伴う身体的特徴や心理的状況を感じてみましょう。これからのボランティアに生かせるヒントをたくさん見つけてもらえる活動です。

第4分科会 レクリエーション体験「笑顔でワイワイ！ 仲間をつくろう！」

講師 レクリエーション指導員 小松清三氏

様々なボランティア活動に参加する中で、子どもたちをまとめたり、集団の前で説明を行ったりする機会がたくさんあると思います。第4分科会ではリズムゲームを通し、周りも自分自身も笑顔になれるような体験を行います。子どもたちを笑顔にできるレクリエーション技術をここで学び、新しい仲間を増やしましょう！ 当日は動きやすい服装でお越しください。

第5分科会 物づくり体験

「子供やお年寄りと楽しめる物づくり」

講師 北海道常呂高等学校 教諭 佐藤 喜寛 氏

北海道常呂高等学校ボランティア局は定期的な活動として、児童館訪問や絵本の読み聞かせ、ワッカ原生花園のガイドボランティア、イベント等での餅つき実演などを行っています。今回は児童館で行っている体験学習教室の中から雪（氷）に塩化カルシウムを混ぜると雪が溶けて冷たくなるという現象を利用した美味しい“アイスクリーム作り”と紙皿や紙コップを使った“皿回しセットの作成”を行います。

第6分科会 児童福祉「絵本で笑顔に」

講師 網走市未夢の会 代表 稲川 喜代子 氏

網走で長年絵本の読み聞かせ活動にご尽力なさっている未夢の会のみなさんに絵本や紙しばいの読み聞かせの基本的な技術についてのご指導をいただきます。読み聞かせの前に行う手遊び歌や大型絵本などの紹介もさせていただきますので、これからのボランティアに生かせる“夢があり笑顔になれる”体験を一緒にしてみましよう。

第7分科会 児童福祉

「身近なものをリユースしておもちゃをつくろう！」

講師 網走市子育て支援センター どんぐり 指導主任 奥山 直子 氏

「子育て支援センターってどんなところ？」「何ができるの？」という疑問を説明していただき、活動について紹介していただきます。ここでは身近なものをリユース（再利用）して、おもちゃづくりも体験します。子どもたちとのふれ合い遊びなども教えていただきます。

持ち物：はさみ、スティックのり、定規、筆記用具を持参してください。

第8分科会 「高校生だからできるボランティア

～ 災害から学ぶボランティアの基本 ～

講師 紋別市社会福祉協議会 岩谷 智浩 氏

東日本大震災から4年が経ち、被災地の復興は少しずつ進んでいます。紋別市社会福祉協議会では実際に東北に赴いてボランティア活動をされ、現在も被災した子どもたちが笑顔で元気になれるような活動を行っています。災害現場や今の東北の様子など、映像を交えながら説明していただき、今後みなさんができる災害ボランティアについて考えます。

第9分科会 環境問題「北方先住民の文化から学ぶ」

講師 北海道立北方民族博物館 学芸員 野口 泰弥氏

環境に関する課題に着目し、北方先住民と環境との結びつきを動植物の利用や自然観から確認し、人間と自然とのつながりに対する考えを深めてみましょう。生態系の保護や地球環境に対する考え方を見直すきっかけになるような分科会となっています。ものづくり体験として、革製ブレスレットの作成を行います。はさみ、定規、筆記用具をご持参ください。

第10分科会 「流水キャンドルをつくろう！」

講師 網走市社会福祉協議会 協力ボランティア

大久保慎也氏 平村 祐輝氏 後藤浩樹氏

北海道網走桂陽高等学校ボランティア部

網走市社会福祉協議会のヤングボランティア育成事業の一つとして市内の高校生が集まって「流水キャンドル」を作成し、網走流氷まつりで観光客のみなさまに配布をしました。この活動を紹介しながら、実際に流氷キャンドルづくりに挑戦します。講師の方はこのヤングボランティアOBです。今回は網走桂陽高校ボランティア部もお手伝いさせていただきます。

第11分科会 国際交流

「海外のX'masを知り、オーナメントをつくろう！」

講師 網走市教育委員会 英会話指導員 ラヤソン・シェイン氏

X'masのシンボルであるクリスマスツリーやトナカイなど、海外での意外な由来を講師の先生から教えていただき、金銀の空き箱やボタンなどをリサイクルしてツリーのオーナメントをつくります。まずは国際文化を学ぶところから始めてみましょう。

持ち物：はさみ、スティックのり、定規、筆記用具を持参してください。

第12分科会 「小さな一歩から始める国際協力」

講師 SYD「幸せの種まきキャンペーン」 青木 富蔵氏 山口 千恵子氏

SYDが実践しているフィリピン等での支援活動を通して、ストリートチルドレンやスカベンジャーなど「貧困と共に生きる子どもたち」の現状についてお話しいたします。自分自身を見つめるだけでなく命の尊さ、感謝の心、思いやりの心などについて実感し、「今の自分には何ができるのか？」を考える時間を共有しましょう。

